

財団 職員同窓会 通信

2014年11月 第26号

今年も残すところ1ヶ月と少し…。
歳月が経つのは本当に早いものですね。
財団職員同窓会も発足から7年を迎え、何か少しだけ
安定した活動になってきたような、きていないような…。
しか～し！本当の発展はこれから！
そんな気持ちで来年、再来年に向かいたいと思います。

ご感想・ご意見などは下記のメールアドレスをお願いします。
追って、事務局よりメールにて返信させていただきます。

z.dousoukai@gmail.com

第7回職員同窓会大懇親会レポート！

今日10月25日（土）は大懇親会。

会場である新宿伊勢丹向かいのクルーズ・クルーズに、三三五五、皆さんが来場されさあ、いよいよ12時から開演です！

まずは名カメラマン・荒井輝四郎大先輩の仕切りで記念写真の撮影から。

撮った写真を、会の終了時にはプリントして皆さんに持って帰っていただくという嬉しい企画です。

皆さん、キビキビと整列していただき、何と5分少々で無事完了。この時点ですでに10分巻き！

続いて当会の酒井勉会長のご挨拶。酒井さんからは、つい先日までこの会の事務局員として活動されて

いた故・山口昌則さんのことが語られました。山口さんは私の直属の上司だっただけに感無量…。

謹んでご冥福をお祈りします。



酒井会長

続いて、財団の功刀渉理事（現職）と東日本ヤマハOB会の斎藤和男会長の来賓ご挨拶。予想外に（失礼！）テンボ良く終了！と、ここでお店の担当者から私に耳打ちが…。「あのお、あんまり進行が早過ぎて料理が間に合いません。できればもう少し時間を…」。じえじえじえ～！

仕方がないので、事務局からのお知らせを目一杯丁寧に行わせていただき、何とか進行台本通り12時35分に乾杯のご発声とあいなりました。

ここは、今回遠路はるばる北海道から駆けつけてくれた石井益雄さん、片山和子さん、橋本伸雄さん、森木かをるさんをお願いしました。4人の皆さんからそれぞれに温かいお言葉をいただき、全員一緒に気合の入った「かんぱ～～い!!」



功刀理事



齋藤会長



さあ、いよいよ満を持しての登場となったのは、コーラス同好会の皆さん。指揮は難波陽一さん、伴奏は西岡晃さん。曲名は歌劇「魔弾の射手」より「♪秋の夜半」。まだまだ練習不足と謙遜なさっていましたが、どうしてどうして、素晴らしいハーモニーでした。ちなみにこの混声合唱団は、東日本ヤマハOB会18番目の同好会として昨年発足し、現在総勢23名。財団の卒業生も9人が参加していて、財団職員同窓会の同好会にもなっています。精力的に活動しているものの、女性メンバーが足りないの、今回ぜひ女性の入会を呼びかけたいとのことでした。それとコーラス隊としての名前が決まっていないので、皆さんで良いネーミングをつけて欲しいそうです。まったく思いつきですが「ハミングバズ」なんてのはいかがでしょうか？

さて、そんな流れでテンションも一気に上がったところで、楽しいお食事&歓談タイムに突入！いたる所でおしゃべりの輪ができて、和やかで寛いだムードが漂います…。

各テーブルに置かれた「一言コメント集」は、この会の出欠通知の返信ハガキから抜粋したもの。皆さん、興味深くご覧になっていました。

店内に設置されたビジョンやモニターテレビでは、懐かしのコッキーポップDVDのお宝映像が上映されて雰囲気盛り上げに一役買っていました。しかし、八神純子さんも世良公則さんも、若い!!

歓談中の半ば、今回初参加の方々からコメントを頂戴しました。太田辰美さん、門原頌さん、工藤清さん、遠見一朗さん、正木操さん、森田俊朗さん、雑賀辰雄さん。

それぞれ、現役時代は部署も勤務地も異なっていた皆さんが、同じ財団出身の仲間として改めて笑顔で集う姿に、知らず知らずのうちに心がほっこり。そんな気持ちになったのは、決して私だけではなかったはずです。

お料理も、事務局の渡部美穂子さんがメニュー選定に拘ってくれて、和洋バランス良く、品数も豊富で言うことなし！



気がつけば、時間はどんどん過ぎて、もう会は終盤に…。

さあ、ここで再びコーラス同好会の皆さんの登場です！

本日2曲目の歌は、知る人ぞ知るあの名曲、第6回世界歌謡祭グランプリ受賞曲、中島みゆきさんの「♪時代」です。全員に歌詞カードが配られ、否が応でも気持ちが昂まります。

♪今はこんなに悲しくて 涙も枯れはてて もう二度と笑顔には なれそうもないけど……

まわるまわるよ時代はまわる 喜び悲しみくり返し…

あっ、ダメだ。まるで私の涙腺は「パブロフの犬」状態。この曲を聞くと、無条件にドドドッと身体の奥底にしまっていた古い記憶の引き出しが開いて、いろいろな思い出があらわれ出てくるのです。ダメよ～ダメダメ、おいおい、声が上ずるとるぞお前。

歌いながら周りを見れば、普段はクールだったあの人も、ニヒルな風貌のあの人も、皆んな一生懸命歌ってる。

♪今日は倒れた旅人たちも 生まれ変わって 歩き出すよ…

みんなで声を合わせながら、ヤマハ音楽振興会の一時代を築いた“旅人たち”の心がひとつになった瞬間でした。そして、みゆきさん本人がこの曲を「献歌」として贈った川上源一理事長や、鬼籍に入られた懐かしい先輩たちも、空の上から私たちと一緒に歌ってくれていたような気がしました。



ええい！ 勢いで、台本にはないけれど、アドリブで事務局のメンバーも全員整列させてしまえっ!!

統括の襲川昌代さんほか精鋭の皆さん、本当にお疲れ様でしたあ、ということで皆さんから温かい労いの大拍手～！

ああ、良かった、良かった。素晴らしい会だった。かつて“問題社員”だった私も、これで少しはミソギができたんでしょうか？

最後は、月並みですが、定番の「関東一本締め」で締めさせていただきます！

終了は定刻通り！ 現役テレビマンのプライドとして、ここだけはビシッと決めないと(^_^)！

散会后、何人かの方に「司会、すごく良かったよ～」と言われてイイ気になってたら、前任の大野先輩から「グッチ、お疲れ様。ところで、さっき俺のことわざわざ紹介してくれたけど、俺の名前は大野ムツオじゃなくてチカオだぜー、チカオね！そこんところシク！」しまった！大野先輩、ごめんなさ～い！
そして皆さん、素敵なひと時を本当にありがとうございました！！
どうか来年も笑顔で再会できますように！！



文／川口哲生（当日司会）



参加された方のご感想

森田俊朗（大館敏夫）

横浜を最後に退社してから33年。ずっと大阪ローカルで仕事してきましたので、懐かしい皆さんなのに顔と名前がなかなか一致せず、大変失礼しました。来年はもう少し記憶を取り戻して参加したいと思います。幹事の皆さん楽しい会を有難うございました。

遠見一朗

先日はお世話になりました。懐かしい方々に胸熱くムネアツ。30年振りの方もいらして、またまたサプライズ。でも歳を重ねても人となりは変わらないものですね（笑）。転勤したらそれっきりで、退いてからお会いできるとは何とも皮肉なことです。「こういう場があればこそ」ということで、とても貴重でありがたいことです。ありがとうございます。もう少し、いろんな方々とも、という気持ちもありましたが、ヤマハらしく『時代』で締めた会もあつという間でした。素敵な会場に、合唱の美しくこころにしみるハーモニー、帰りには記念写真まで。準備等々大変だったと思いますが、重ね重ねありがとうございます。

雑賀辰雄

先日は初めての『財団職員同窓会・大懇親会』に参加させていただき、楽しい時間をありがとうございました。「懐かしいお顔」、「あの方・・・お名前??」、「知らない人」等々おられました、人の多さに、知っておられる方と話している内に時間が過ぎてしまいました。

少しお酒も入っていたため御無礼をしたのでは・・・と少し心配しておりますが「うれしさゆえに・・・」という事でお許しの程をお願いします。

今現在は、ヤマハホールにて仕事を続けておりますが、終了の後はより重要な存在となるであろうOB会と繋がりを深めたいと考えております。今後ともよろしくをお願いします。

世話役の皆さまには大変お世話になりました。ありがとうございました。又ヨロシクです。

岡野美代子

老人ホームに入居して数年。全く違う世界に自分を馴れさせるのも努力と工夫が大事。一年に3回のOB会*は、そんな私にとって実家に里帰りの気分。馴染みの顔ぶれと昔話に花を咲かせ「昔はよかったなあ!」を10回、20回。命の洗濯です。でもあと何回かしらね。

先日道案内をしたお爺さんの二人連れ。毎年寮歌祭にこれが最後、これが最後と言いつけているようだ。

※ 岡野さんは、東日本ヤマハOB会の「新年賀詞交歓会」、「総会・懇親会」にも出席されています。(編集者注)



ゴルフ同好会より

「第24回財団ヤマハOBゴルフ親睦会」が裾野カンツリー倶楽部で開催

東名高速道路の集中工事や20号台風の伊豆諸島接近など当開催が心配される状況の中、渋滞にも遭わず参加者全員が早めに到着。無風曇空の下、3組11名による今年最後のゴルフ親睦会が11月6日に開催されました。



「ファンケルクラシックシニア大会」でお馴染みの裾野カンツリー倶楽部ハウス前にて

ハンディキャップ戦は、ゲストの大塚精治さんが初優勝。入賞は以下のとおりです。

順位	名前	ゲ 数(OUT/IN)	HDCP	ネット
優 賞	大塚精治	107(52/55)	27	80
準優勝	岸 昭	96(48/48)	15	81
3 位	榎野 慈	110(54/56)	29	81

ニアピン賞は、4H：雑賀辰雄、8H：増子明美、12H：大塚精治、17H：岸 昭(敬称略)になりました。次回開催は、来年5月ゴールデンウィークあけに開催を検討中です。更なる会員の皆様のご参加をお待ちしております。

世話人(お問い合わせ先)：烏野隆弘 unofamily@jcom.home.ne.jp

テニス同好会より

「秋の御殿場合宿」レポート

今年も昨年と同じ御殿場の「時の栖（すみか）」で秋合宿は開催されました。「時の栖」はいつ行っても素晴らしい所です。空気も食も美味しく、しかも大自然と温泉に恵まれ、それだけでフレッシュなパワーが溢れてきます。そうした中、財団からは小笠原恵子さん、上林健吾さん、大屋洵さん、金森康泰さん、私西岡の5名が参加しました。

今回の参加人数は今までの合宿の中で最も多い16名、その為1日3ゲーム、2日で6ゲームと例年より余裕のあるゲーム運びとなりました。今回からハンディキャップ制度も取入れ誰が優勝するかわからない緊張の中で試合はスタート。皆さんの軽やかな動きは実に若々しく、歳を感じさせない澁刺ぶりでした。



財団男性4人衆



イルミネーション前での集合写真

2日間の結果は以下の通り。

順位	プレイヤー	勝敗	取得ポイント
1位	田中 操	6勝0敗	24-3=21ポイント (HDCCP -3)
2位	小川 良雄	5勝1敗	21ポイント
3位	金森 康泰	4勝2敗	20ポイント
4位	山内 良久	4勝2敗	19ポイント



前回優勝の田中操さんがHDCCPを取り入れても堂々1位。田中さんは春秋連続優勝に輝きました！田中さんおめでとう！！
温かい仲間意識と心遣いに囲まれたこのテニス同好会は実に家族的。

例会も毎月調布のテニスコートで行っています。どうぞ多くの方々のご参加をお待ちしています。

お問合せ先：西岡 晃
メール：nishioka@d03.itscom.net

同窓会事務局より

今回は「第7回大懇親会」のレポートを中心に編集しましたが、同封の「一言コメント集」も併せてお楽しみ下さい。

事務局では、皆様の活動や趣味、各地域での懇親会の模様など様々な情報をお待ちしています。

特別なことではなく、毎日の生活を通じての発見や感じていること、在職時代の思い出なども大歓迎です。

ぜひ多くのお話をお寄せ下さい。

あて先は z.dousoukai@gmail.com

